

「幼児期・児童期における絵本やデジタルメディアとの関わり と認知・非認知的発達に関連」へのご協力をお願い

この文書は、「幼児期・児童期における絵本やデジタルメディアとの関わりと認知・非認知的発達の関連」の内容について説明したものです。この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。もし、おわかりになりにくいことがありましたら、どうぞ遠慮なく担当者にお尋ねください。

1. この研究の概要

研究課題

幼児期・児童期における絵本やデジタルメディアとの関わりと認知・非認知的発達の関連。

研究責任者氏名・所属・職名

・大久保 圭介 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 特任助教

研究従事者氏名・所属・職名

・佐藤 賢輔 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 特任助教

・浜名 真以 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 特任助教

・野澤 祥子 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 准教授

研究目的

この研究の目的は、日本において、子どもの本やデジタルメディアの家庭での使用経験が子ども自身の発達にどのように影響しているかを明らかにすることです。

研究方法

パソコンやスマホなどからオンラインで回答できるアンケート調査です。保護者の方にご回答いただく【保護者アンケート】と、保護者の方のサポートのもとでお子さんにご回答いただく【お子さん対象クイズ】の2つに分かれています。調査ページより、お子さんの年齢・性別に応じた回答フォームのURLをクリックし、回答していただきます。

保護者アンケートには、お子さんや回答者についての基本的な情報と、家庭での過ごし方、本を読んだ経験、メディアとの付き合い方、などについての質問項目が含まれます。お子さん対象クイズでは、お子さんと保護者の方に動画や画像を見ていただき、お子さんにクイズに回答していただきます。保護者アンケートとお子さん対象クイズをあわせて、回答には、およそ30分程度を必要とします。研究者以外の者が回答の内容を知ることはありません。最後に氏名とメールアドレスを入力していただきますが、氏名は謝礼の支払い記録のためにのみ使用し、回答データからは完全に切り離します。メールアドレスは謝礼の送付に使用します。また、1年後同様の調査に協力してくださる方に対しては、入力頂いたメールアドレスを通して、アンケートを送付します。

2. 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究にご協力いただくかどうかは、あなたの自由意思に委ねられています。一旦ご同意いただいた後で、もし同意を撤回される場合は、下記の研究責任者連絡先までご連絡ください。なお、研究にご協力いただけないことで、あなたの不利益に繋がることは一切ありません。

同意を撤回された場合には、アンケートの回答票、インタビュー記録等の情報及び研究結果は破棄され、以後研究に用いられることはありません。ただし、以下の場合には同意を撤回しても情報を破棄することができませんのでご理解ください。

- ・調査の回答が完全に匿名化されて個人が特定できない場合
- ・すでにデータ解析が行われ、あなたの情報を分離して破棄することができない場合

3. 個人情報の保護

研究にあたってはあなたに不利益が生じないように個人情報の保護、プライバシーの尊重に努力し最大限の注意を払います。あなたの情報から、氏名・メールアドレスなどの個人情報を取り除き、代わりに新しく符号をつけ、あなたのものであることを分からないようにした上で（匿名化）、研究に用います。あなたの個人情報を、責任を持って厳重に保管します。

4. 研究成果の発表

研究の成果は、氏名など個人が特定できないようにした上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表します。また、研究の終了後にこのウェブサイト (<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp>) で、結果の概要を閲覧できるようにします。

5. 研究参加者にもたらされる利益及び不利益

この研究が、あなたに即座に有益な情報をもたらす可能性は、現在のところ低いと考えられます。しかし、この研究の成果は、今後の心理学研究の発展に寄与するための重要な基礎的成果となることが期待されています。

一方、予想される不利益としては、質問項目数が比較的多いため、心理的な負担を感じる可能性があります。アンケートの作成に際して、不要な項目は削除しておりますが、負担に感じる場合は、上記の通り、途中で回答をやめて頂いても構いません。回答には全部で30分程度かかることが想定されます。また、最後まで回答してくださった方には、Amazonギフト券500円分（メールタイプ）を謝礼としてお送りします。

6. 資料・情報の取扱方針

回答して頂いたデータは匿名化した上、研究や分析等に用います。また、東京大学大学院教

育学研究科附属発達保育実践政策学センターにおいて、この研究成果の発表後少なくとも10年間保存いたします。

7. あなたの費用負担

この研究に必要な費用を、あなたが負担することはありません。また、上記の通り、アンケートに回答してくださった方には、Amazonギフト券500円分をメールで送付いたします。謝礼は2023年8月上旬頃までにお送りする予定です（送付の時期は前後する場合がございます）。

8. その他

この研究は、東京大学倫理審査専門委員会において審査し、東京大学教育学研究科長の承認を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、東京大学とポプラ社の共同研究経費から支出されています。利害関係が想定される企業等で研究責任者や従事者あるいはその家族が活動して収入を得ていることはありません。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

連絡先

発達保育実践政策学センター「子どもと絵本・本に関する研究」担当

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

Mail: cedepop@p.u-tokyo.ac.jp

Tel: 03-5841-8311